

第7章 行財政基盤の安定したまちづくり

① 財政の健全運営方針

【現状と課題】

市の財政運営は、財源を的確に把握し、限られた財源の中で、財政の健全性を保ちながら最も効率的な財政運営が行われるように、施策、事業を選択することが極めて重要になっています。

そのため、中期の財政収支の見通しを立て、将来にわたり安定した健全な財政経営の確立を目指すため、中期財政計画を策定します。

【中期財政フレームの目標指標設定】

歳入歳出における推計や試算の方法は、平成22年度決算額や平成23年度当初予算額を基準として、個々の費目ごとに人口フレーム、過去の収入支出の平均伸び率、制度改正、経済成長率などを見込み推計しました。

歳入の目標指標

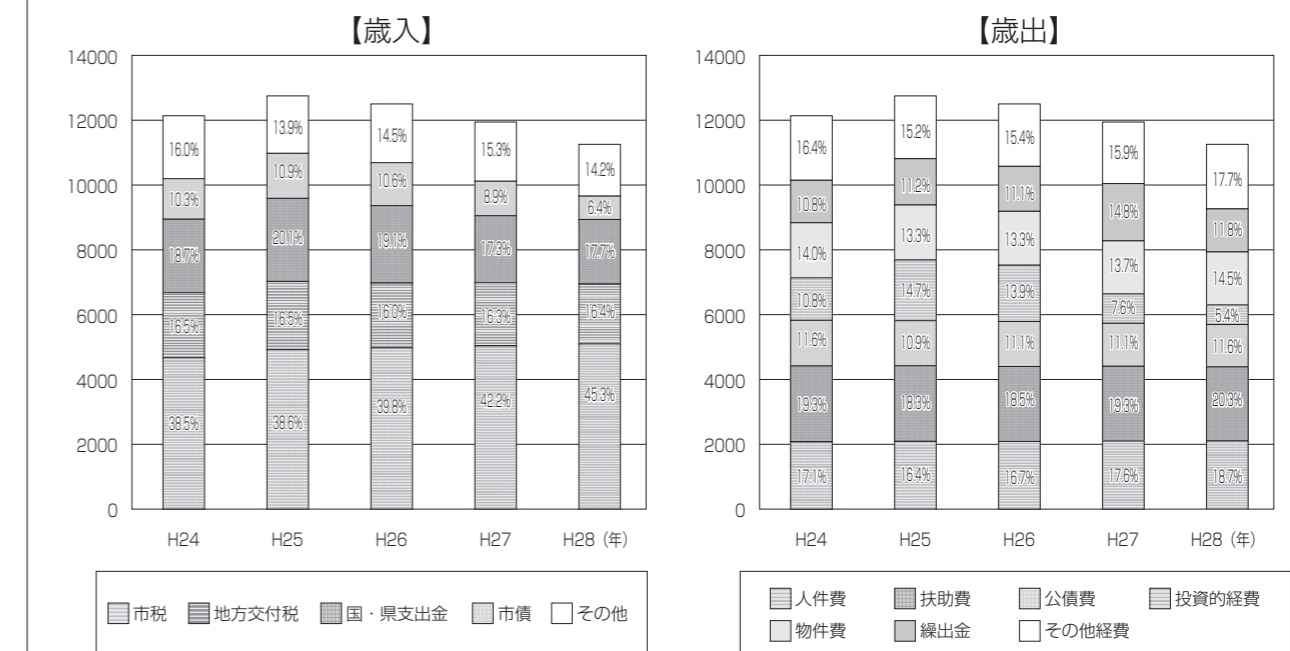
- ①市税
 - ・平成22年度決算額と平成23年度当初予算額を基準に算定します。
 - ・個人市民税は年少扶養控除廃止分の増額を見込みます。
 - ・固定資産税は平成24年度と平成27年度の評価替えによる影響を見込みます。
 - ・現年度課税分の収入率は毎年度0.1%の向上を目指します。
- ②地方交付税
 - ・普通交付税は、今後も国において地方交付税の予算額が確保されるものと見込み、平成23年度の確定額を基準にし、個人と法人市民税の増減分を考慮し算定します。
- ③国県支出金
 - ・平成22年度決算額と平成23年度当初予算額を基準に算定します。
 - ・扶助費と普通建設事業費に係るものは歳出と連動させて算定します。
- ④財産収入
 - ・平成22年度決算額と平成23年度当初予算額を基準に算定します。
 - ・土地売却収入は、未利用地の売却代として各年度2千万円の収入を見込み算定します。
- ⑤繰入金
 - ・財政調整基金などは、収支の均衡を調整するものとして、各年度の収支状況により繰入を算定します。
- ⑥市債
 - ・普通建設事業充当市債は、事業費と連動させて算定します。
 - ・臨時財政対策債は、歳入歳出の不均衡是正のため起債するものとしませんが、地方債残高の抑制、後年度の元利償還金の軽減を考慮し、借り入れるものとしします。

歳出の目標指標

- ①人件費
 - ・職員数の見込みにより算定します。
- ②物件費
 - ・平成23年度当初予算額を基準として、需要費と役務費は毎年度5%の削減を行うものとして算定します。
- ③扶助費
 - ・社会情勢を見込み、算定します。
- ④補助費など
 - ・平成23年度当初予算額を基準に、補助団体への補助金や報償費の削減に努め、毎年度1%の削減を行うものとして算定します。
- ⑤普通建設事業費
 - ・事業費の年度間の平準化を行い算定します。
- ⑥公債費
 - ・平成22年度までの既発債については、償還予定額により算定します。
 - ・平成23年度以降の新発債については、各年度の起債額で算定します。
 - ・借入利率は2%として算定します。
- ⑦繰出金
 - ・特別会計と企業会計の財政計画による繰入金を一般会計からの繰出金として算定します。

財政の見通し

(平成24年度から平成28年度までの5か年間の推計)



② 経営の効率化

◎市有バス運行管理事業
1,912万円 (総務課)

市が保有する中型バス2台(43人・40人乗り)・マイクロバス1台(28人乗り)の維持管理と運行管理の経費です。(運転手3人を民間委託)
 内訳：◎1,912万円

③ 人材の活用

◎職員研修事業
275万円 (総務課)

行政実務能力の向上や行政課題に対する問題提起能力、政策立案能力の養成などを図るために必要な職員研修を行います。
 内訳：◎275万円



第1章

④ 歳入の確保

◎市税等賦課徴収事務 1億2117万円 (税務課)

内訳：**国**1億104万円 **市**2,013万円

主な内容	市税	9,871万円
	国民健康保険	1,443万円
	介護保険	409万円
	後期高齢者医療保険	394万円

市税などの納付は
便利で確実な

口座振替で

問い合わせ/税務課 ☎(43)1115

第2章

第3章

⑥ 市議会

◎議会運営事務 1億2944万円 (議会事務局)

本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会および諸会議の運営、会議録の調整、行政視察の実施、請願・陳情の審査を行います。
内訳：**国**1億2944万円

◎政務調査事業 384万円 (議会事務局)

市政に関する調査研究のため、議会会派または議員に対し、一人当たり月額2万円を交付します。
内訳：**国**384万円

第4章

第5章

平成23年度前倒し実施事業

(国の平成23年度対策等により、矢板市の平成23年度補正予算で計上し、平成24年度に繰り越して実施する事業)

第6章

◎防災活動推進事業 3億8359万円 (総務課)

防災行政無線を整備します。
内訳：**国**3,650万円 **市**3億4700万円 **国**9万円

◎小学校施設耐震改修改築事業 6,134万円 (教育総務課)

矢板小学校校舎、西小学校校舎、片岡小学校校舎の耐震改修工事を行います。
内訳：**国**2,872万円 **市**2,840万円 **国**422万円

第7章

◎中学校施設耐震改修改築事業 7,615万円 (教育総務課)

矢板中学校校舎、片岡中学校校舎の耐震改修工事を行います。
内訳：**国**3,705万円 **市**3,380万円 **国**530万円